

kintone API 仕様変更に伴う

ASTERIA Warp 「1912」バージョンでの制限事項について

日頃は、弊社製品をご愛用いただきまして誠にありがとうございます。サイボウズ社より発表されおります、下記「フォーム設計情報取得 API 提供の廃止について」の件に関しての、弊社 ASTERIA Warp 製品の制限事項について、下記のとおりご案内させていただきます。

・フォーム設計情報取得 API 提供の廃止について

<https://developer.cybozu.io/hc/ja/articles/360028388291>

記

1. 対象製品とバージョン
ASTERIA Warp 1912
ASTERIA Warp Core 1912
2. 対象アダプター
ASTERIA Warp kintone アダプター
3. 対象コンポーネント
kintoneGet コンポーネント
kintonePut コンポーネント
kintoneDelete コンポーネント
kintoneSubtableGet コンポーネント
kintoneSubtablePut コンポーネント
kintoneSubtableDelete コンポーネント
kintoneStatusUpdate コンポーネント
4. 制限内容
サイボウズ社から案内されている「フォーム設計情報取得 API 提供の廃止について」の API 仕様変更により、新 API に対応した機能を対象製品のバージョンで実装しました。
これにより、対象製品のバージョンで kintone への認証方式「API トークン認証」での接続が現状できなくなっております。サイボウズ社からは該当 API での API トークンでの認証を現状対応中で 2020 年 1 月に当件についてアナウンスするとのことで報告が来ております。
つきましては、対象製品のバージョンで kintone アダプターをご利用される場合は認証方式を「パスワード認証」で接続してください。
認証方式が「API トークン認証」のみでしか利用できない方は、旧バージョンをご利用いただき、サイボウズ社の API 対応をお待ちください。対応状況につきましては弊社からも別途アナウンスいたします。



すでに対象製品のバージョンを導入された方で、認証方式が「API トークン認証」のみでしか利用できない方は、別途弊社サポート窓口もしくは弊社担当営業までお問い合わせください。

<本件に関するお問合せ・ご相談>

弊社サポート窓口もしくは弊社担当営業までお問い合わせください。

以上